

第 17-10 回いけばなクラブ講座報告 (夏の花)

日 時 令和4年7月16日(土) 10時30分~12時30分
場 所 文京区アカデミー音羽学習室 B (護国寺、日大豊山並び)
花 材 アメリカシモツケソウ、リアトリス、ヒマワリ、スプレーカーネーション(ピンク)



今回も、左の写真のような同じような長さで山本フラワーから届いた花を見ながら講師の説明が始まりました。木物があるけれど、リアトリスの花を目立たせて生けるようにしました。理由はアメリカシモツケソウの水揚げが悪く、生けている間に元気がなくなってくるのです。講師のテキストの時は良かったのですが、翌日の見本生けの際は教えていても気乗りのしないほど、葉が垂れてしまっていました。それでも、リアトリスを真に使ったお陰でアメリカシモツケソウが流、後配らい、受に使ったため、それなりの作品に仕上がりました。水揚げの悪い物の例ですが、色々の経験がありますね。

(文と写真：宮崎崇知)

永瀬さん



芹澤さん



高田さん



矢口さん



白井さん



松崎さん



宮崎崇知・松崎崇和・英 崇公

久々のアカデミー音羽学習室⑧での講座でした。雨の為、吉田さんはお休みでした。カエデのような葉の形で小粒の花を一杯に付けて綺麗です。和のシモツケソウは路地やお庭で見かけます。ヒマワリも小振りでも可愛いですね。これから色々なヒマワリが出て来ることでしよう。今回は、翌日の活け替えが必要になります。庭の緑を生かしましょう。